

Let's Try!

— 学習効果を高める授業設計の工夫 —

反転授業の設計と実践

日時 2016年 10月19日 (水)
16:00 ～ (90分程度を予定)

場所 京田辺キャンパス
知徳館 C464教室

講演概要

文部科学省が推奨するアクティブラーニングを促す授業設計の中で、とりわけ導入しやすいのが反転授業です。早稲田大学では、eラーニングとグループワークを組み合わせたブレンド型授業が実践され、反転授業を推進してきました。本講演では、これまでの実践例に基づき、学習効果を高める授業設計の工夫についてお話しします。誰でもできるビデオ講義の作成方法や、みんなが参加できるグループワークの運営方法など、すぐに取り入れられる反転授業を実践するためのエッセンスを惜しみなくお届けします。



こうぐち ちはる
講師 向後千春氏

早稲田大学
人間科学学術院 教授

1958年生まれ。早稲田大学 人間科学学術院教授。博士(教育学)(東京学芸大学)。
専門は教育工学、教育心理学(特に、eラーニング、成人教育、インストラクショナルデザイン)、アドラー心理学。
著書に『入門統計学』(技術評論社、2016)、

『人生の迷いが消える アドラー心理学のススメ』(技術評論社、2016)、『上手な教え方の教科書』(技術評論社、2015)、『アドラー“実践”講義 幸せに生きる』(技術評論社、2014)、『コミックでわかるアドラー心理学』(KADOKAWA 中経出版、2014)、『教師のための「教える技術」』(明治図書出版、2014)、『200字の法則 伝わる文章を書く技術』、『いちばんやさしい教える技術』(ともに永岡書店、2014、2012)、『統計学がわかる』、『統計学がわかる【回帰分析・因子分析編】』(ともに技術評論社、2007、2008) など。